



CLUB NEWS

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック

山形中央ロータリークラブ

ロータリアンの豊かな創造力・発想力で
新たな一步を皆で踏み出そう

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸福荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

■ 会長 長石山 徳昭	■ 職業奉仕 斎藤 真	■ 副幹事 高橋 恭治
■ 会長エレクト 玉ノ井憲史	■ 社会奉仕 相川 博昭	■ 会計 青柳 紀子
■ 副会長 長谷川 淳	■ 青少年奉仕 奥山 宏	■ S A A 高橋 恭治
■ 直前会長 長橋 正人	■ 国際奉仕 柴田 修英	国際ロータリー会長 ジニファージョーズ(カナダ) 第2800地区ガバナー 佐藤 孝子(鶴岡) 第5ブロックガバナー補佐 後藤 卓也(山形インク)
■ クラブ管理運営 本間 雅之	■ 幹事 佐竹 猛	

◆日時／2022.11.29 18:30 ◆例会場／ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング／我らの生業



▶ 会長挨拶



皆さんこんばんは。今日は、久しぶりにホームでの開催になりました。先月の被爆ピアノ平和コンサート並びにふれあい芋煮会につきましては、皆さんのご協力で無事終了することが出来ました。また、今月の鶴岡市での地区大会には多くの会員の皆さんからご参加いただき、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、本日はこの後、クラブフォーラムが開催されます。クラブとして今後を見据えた大変重要な例会でありますし、本日のテーマである会員拡大はその最たる問題だと感じています。会員の皆さんからは是非、忌憚の無いご意見を頂戴し、今後のクラブ活動の糧にさせていただきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

ところで、いよいよ冬本番を迎える季節になりました。今年2月のロシアによるウクライナ侵攻に始まったエネルギー問題は世界中にエネルギーの安全保障という点からも深く考える機会を与えてくれたかと思います。

皆さんも、電気代やガス代、灯油代などに掛る費用が大きくなっていることにお気づきかと思います。今こそ、省エネを考える良い機会かと思います。自宅ができる省エネテクニックを少しばかりお話したいと思いますが、まずは、エネルギー消費の現状をお話しします。

日本国内で消費されているエネルギーの約14%が家庭部門で消費されています。1965年に対して、2018

年では当時の約1.7倍ものエネルギーを消費しています。また、一般家庭でのエネルギーの消費割合は、冷暖房で全使用量28.6%、給湯で28.4%、厨房等で9.2%、動力・照明他で33.8%となっています。そこで、冷暖房では、冷房時や暖房時にそれぞれ設定温度を1℃緩和すると約17%の省エネ効果があることが報告されています。また、照明器具を通常の蛍光管からLED照明に変更することで消費エネルギーを半分程度に削減することも出来ます。さらに、給湯部門では、お風呂に入る時間帯を家族で集中して入浴することで、一緒に入浴してもいいんですけど、時間が経過し、湯船の温度が下がり追い炊きするなど無駄なエネルギーを抑える効果もあります。また、家族で次々とお風呂を使うことで、脱衣室や浴室の温度が下がらず入浴することができ、ヒートショックなどの防止にもつながります。

お金に余裕のある方は、住宅の断熱性能を高める断熱リフォーム工事を行ってみてはいかがでしょう。その際には窓やドアなどの開口部の断熱化の他、太陽光発電システムの導入など、エネルギーの地産地消と言う様な事まで今後ご検討されるのも良い機会かと思います。今日は省エネルギーのお話を致しましたが、今後益々エネルギーコストは上昇するものと思いますのでみんなで省エネに努めていきましょう。

それでは本日の例会も一緒に楽しみましょう。ありがとうございました。

▶ 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	37名	—	24名	—
修正出席				
他クラブでマークアップされた会員				

例会クラブフォーラム

テーマ「会員拡大について」-女性会員の拡大-



進行 佐竹幹事



会員増強委員会 現状報告

伊藤和子 小委員長

皆様、こんばんわ。

今年度、会員増強委員会は長谷川淳大委員長の元、小林さん、長橋さんと私伊藤が担当しております。

まずは、中央ロータリークラブの現状として、40歳代4名、50歳代6名、60歳代16名、70歳代11名で37名の構成になっています。平均年齢は63.7歳です。

さて、会員増強では現在よいご報告ができる状況で心苦しいのですが経過報告をさせていただきます。

最初に前年度から勧誘していました「城北鈴木クリニック院長さん」は開業して3年目で非常に繁盛しており体があかないでの、しばらく見合わせたいとのお返事を頂きました。次に同じく前年度からお声をかけていました「山形市霞城どうぶつ病院高野院長さん」も開業

して2年目ということで、もう1名先生がきて体制が整えば入会して出席も可能なのでしばらく待ってほしいとのこと。石山会長・小林さんにもご挨拶して頂きましたが、今後も継続してつなぎをとって行きたいと思います。次に「嶋南つちや整形外科院長さん」も開業して日が浅く、また非常に繁盛していて手が空かないということで残念な状況です。次に石山会長からは斎藤さんと共に「創建」の渡辺社長様へお声をかけていましたが社長就任したばかりとのことで、こちらもしばらくお待ちするような状況です。

本日のクラブフォーラムでは、みなさまのご意見や情報などを伺いまして会員増強委員会の活動を継続して参りたいと存じますのでどうぞよろしくお願い致します。

グループ討論

① 会員減少(加入者減少)の要因について

- ・年齢、健康問題、お亡くなりになり退会
- ・まめな声掛けが無い
- ・楽しさを知る前に負担を感じる方が多い
- ・会員以外の方にクラブのことを話しても認知されておらず、反応が微妙
- ・役割は与えられるがフォローが無く大変に感じる
- ・ロータリークラブの魅力が乏しくなっている
- ・金がかかる団体のイメージ
- ・他の様々な団体も会員企業が減少している

② 会員を増やすにはどうすればいいのか

- ・魅力あるゲスト、場所、会費
- ・ステータスの向上
- ・オリエンテーションの開催
- ・ゲストスピーカーを他の例会にも招待して入会勧誘
- ・ロータリークラブを理解していない為、勧誘出来ない、集う意味やることの意義など根本を学びやすい
- ・魅力あるゲストスピーカーの際、会員以外の方を呼びやすくしてほしい
- ・委員会のみの会員勧誘になっており会員全員で進めて行く必要がある
- ・ライオンズ会員企業からも入会の可能性を探る
- ・会員メリットをRC会員全員がもっと共有して紹介に役立てる
- ・青年会議所、商工会議所青年部への地道なアプローチ
- ・情報発信

グループ別発表



柴田会員



小林会員



川合会員



長橋会員



高橋会員



伊藤会員

30周年実行委員会経過報告

30周年記念式典開催に向けて
友好クラブへのキャラバン参加者募集について

30周年実行幹事 小林敏郎会員



さて、30周年実行委員会では、来るR5年5月20日の30周年記念式典開催に向けて準備を進めており、3月上旬に案内状を発送予定に向け、本格的に開始しております。懸案事項である友好クラブへのキャラバンについてですが、今後の新型コロナの感染者数状況及び行政の対応策によっては中止、もしくは訪問人数制限もあり

得ますが、現段階では実施すると決定しました。つきましては、相手方と日程等交渉中ではありますが、会員の皆様方にいち早く現状をご報告し、キャラバン参加者募集させて頂きます。不明な点が多い中でのご案内で大変恐縮ではありますが、ご予定等をご検討頂きたくお願い申し上げます。



乾杯の音頭 長橋直前会長



中締め 玉ノ井会長エレクト